

気鋭の女優達が演出、モノローグでエロスを描く！

女優が創る、文芸エロス

「バーバー御園」あらすじ

口に含んだものに軽く歯を立てると、男は短く声を上げ、たしなめるような顔で「悪い子」と言った。小さく舌を出した女が再び丹念な愛撫をはじめると、男の身体が無防備に弛緩していく。お気をつけください。その悪い子が考えている悪いこと、こんなものじゃないですよ。

「革の檻」あらすじ

わざとゆっくりとした動作で脚を組み替えると、耳元で「ぐう」とくぐもった声がした。自身の欲求を満たす究極の“椅子”を求めて、犯罪まがいのオーディションを続ける女。諦めかけた頃、突如として“椅子”が完成する。

うえのやまさおり 脚本・演出

1983 年生まれ。

兵庫県出身。映画・ドラマ・CM・舞台などで幅広く活動するほか、脚本家・演出家・ジャズシンガーとしての多彩な顔も持つ。

主な出演作は、映画「楽園」「8年越しの花嫁」、ドラマ「いだてん～東京オリムピック噺～」 「サギデカ」、CM「OBC「BOSS」等々。

最新作は、瀬々敬久監督「明日の食卓」。

奈月セナ 出演

1996 年 5 月 30 日生まれ

「ミス・インターナショナル 2016」日本代表選出大会のファイナリスト。キネマ旬報社主催の「グラビア・オブ・ザ・イヤー 2019」にて、優秀賞に選出。発売DVD・写真集は、軒並み売行ランキング1位を獲得。グラビアの他、女優として映画「教科書にないッ！ 5 & 6」、「大きい女の子は好きですか？」、舞台「Gref2」、「日本語私辞典」、TVドラマ「作家刑事 毒島真理」に出演するなど活躍の場を広げている。6月24日には最新写真集「たまゆら」が発売決定。また今年放送予定のNHKスペシャルドラマ(タイトル未公表)の出演が控えている。